アンドロイド端末のウイルス対策アプリ「G Dataモバイルセキュリティ」新登場

G Data Software 株式会社（本社：東京都千代田区、日本支社長：Jag 山本）は、2011 年8月22日（月） より、Android端末へのウイルス対策アプリとして「G Dataモバイルセキュリティ（for Android）」の提供を、PC用G Data製品のユーザー向けに開始します。これまでパソコンで培った世界最高水準のウイルス検知力をそのまま継承するとともに、バッテリー負荷を最小限に抑え、機能を最小限に絞ることにより、軽快な動作を実現しました。

＊アンドロイド端末のみでご利用できる「G Dataモバイルセキュリティ」の製品の一般発売につきましては、後日、あらためて発表させていただきます。

シンプルに、堅固に。アンドロイドにも世界最高水準のスキャンを
「G Dataモバイルセキュリティ」は、Android OS 2.0以上を搭載したスマートフォンならびにタブレット端末向けマルウェア対策ソフトです。

「GEINIMI」や「DreamDroid」など、現在までに発生しているアンドロイド・マルウェア（トロイの木馬型）は、すべてアプリからの感染です。もちろん、ウィンドウズOSのマルウェアと比べれば、アンドロイド・マルウェアの出現数はきわめて微小ではありますが、昨年夏頃より急増していることも事実です。

この問題への対応として、「G Dataモバイルセキュリティ」は、第三者機関による数々のテストで実績を残してきた、高性能のウイルス検知技術により、ウイルスやワーム、トロイの木馬、スパイウェアなどのマルウェアはもちろん、フィッシング（詐欺）プログラムに対しても、徹底して防御を行い、安心してアンドロイド端末を使用できる環境を生み出します。

また、「アプリ監視」機能により、各アプリの、通話開始、メッセージテキストの送付、インターネットアクセスなどの許可状況を一覧で示してくれるので、アプリ権限のチェックが簡単に行えます。一度収録したアプリでも、簡単に権限のチェックが可能なのが利点です。G Dataが提供するのは、シンプルで効果的な保護とセキュリティです。

パワフルなプロテクション機能
・最強の技術を継承した三つのスキャン（1.リアルタイム、2.オンデマンド、3.スケジュール）
・前回のウイルススキャンから特定日数が経過すると、セキュリティステータスで警告を表示
・ブラックリストによってアプリケーションの権利をチェック
・インストールされたアプリの権限を一覧でチェックできます

バッテリーと快適な動作に配慮した設計
「G Dataモバイルセキュリティ」には、バッテリーを無駄につかうウイルスセキュリティ以外の機能は付加していません。そのため、電力負担が大幅に軽減されています。また「ウイルス対策ソフトを入れると動作が遅くなるのでは？」といった心配もありません。

インストール方法
G Dataの「モバイルセキュリティ」のページ（http://www.gdata.co.jp/personal/ms
）のトップバナー内にあるQRコード（2次元バーコード）をAndroid端末のバーコードスキャナアプリで読み込んでください。または、gms.gdata.deからソフトをダウンロードすることも可能です。詳しくは、同ページに導入ビデオがあり、手順を説明していますますので、ご覧ください。

購入方法
パソコン用のセキュリティソフト「G
Dataインターネットセキュリティ」（2,980円（税込））等を全国の量販もしくはインターネットにあるG Dataストア（http://www.gdata.co.jp/store
）等から購入することにより、アンドロイド用セキュリティのアプリがご利用可能になります。

G Dataユーザーへの無償提供について
PC用G
Data製品をご利用のお客様は、当製品を、ライセンス保持期間内は、無料で使用できます。ライセンス数、期間がそのまま適用されます。

システム要件
Android OS 2.0以上のすべてのデバイスで使用できます。

本製品のアクセス許可
当アプリは下記にアクセスする場合があります。
・ネットワーク通信（完全なインターネット アクセス）
・電話／通話（端末のステータスと ID の読み取り）
・ストレージ（USB ストレージのコンテンツの変更／削除、SD
カードのコンテンツの変更／削除）

ジーデータソフトウェアとは
G Data
Softwareは、1985年に創業し、1987年に世界最初の個人向けウイルス対策ソフトを発売した、ドイツのセキュリティソフトウェア会社です。EUを中心に、個人向け・法人向け製品を展開しています。日本法人は2007年に設立しました。最大の特徴は、ダブルエンジンによる世界最高位のウイルス検出率です。また、新種や未知ウイルスへの防御、フィッシング対策、迷惑メールへの外国語フィルターなど、インターネットやメール環境を安全・快適にする機能を豊富に搭載しています。

＊本リリースに記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です
。

【本リリースに関する問合せ先】
G Data Software株式会社
101-0042 東京都千代田区神田東松下町48 ヤマダビル6F
窓口： 瀧本往人
E-mail: gdata_japan_info@gdatasoftware.com
URL： http://www.gdata.co.jp/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com